

# 買い物支援に一役

## ジェイエイエイ 施設で初野菜マルシェ

【兵庫・兵庫六甲】買い物をする機会が少ない利用者に機会を提供しようとして、J A兵庫六甲のグループ法人である社会福祉法人ジェイエイエイ兵庫六甲福祉会（伊丹市）は12月中旬、同法人オアシス猪名川（猪名川町）で「野菜マルシェ」を初めて開いた。利用者の暮らしの支援やリハビリにつなげる。



初めての来店者に対応する職員

今回のマルシェでは、同施設の利用者が買い物を通じ、商品を見る、考えて選ぶ、手に取って確認するなど、自主的に考え行動できる環境をつくり、通常のリハビリとは違う心身機能の向上や社会と接する機会を増やすことを目的に実施した。業務上で農業と関わることの少ない同施設職員が農産物を販売すること

で、地域農業や地域振興への理解促進にもつなげる狙いもある。

当日は、同町産のダイコンやハクサイ、ブロッコリーなどを販売。同施設に隣接する同J A猪名川支店の来店者や近隣の同町役場の職員などが訪れ購入された。

また、販売を予定していたブロッコリーが入荷できないというハプニングが起ったが、急きよ近隣農家から仕入れるなど、農業が盛んな地域性を垣間見る場面もあった。同施設職員は「利用者の多くは、買い物を楽

しむ機会が少ない。施設前で販売することで、生活者としての活動意欲促進につながればと思う」と話した。

同法人は、今後もJ Aグループとしての特性や地域性を生かした新しい取り組みを实践し、豊かな地域づくりを目指す。